

# 百周年を迎えた吉祥院小学校

写真と統計にみる

三十四学級、一五九一名

女

七六八名

プールが本校に建設されることに

竣工式 同年八月三十日

### 校歌

昭和二十一年十一月三日従来より校歌なき事を憂え、新憲法発布を記念して校歌を制定。以後永く愛唱されん事を希う。

作詞 京都府立京都第一高等女学校教諭篠田尚一先生。歌人川田順恒雄先生。東京音楽学校教諭橋本邦彦先生。

一、香かぐわしき白梅咲きて

菅公のゆかりも高き吉祥の  
学びの庭に揺籃の

夢清らにも新しき  
平和の世界望むかな

二、とこ永遠にみのりゆたけき

洛南の若き生命よ水清き  
桂の川の流れより

澄める真理を汲む胸に  
文化の光輝けり

三、朝日さす愛宕の高嶺

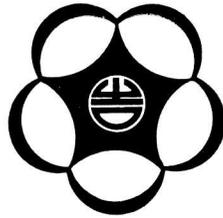
仰ぎつゝ、希望にみてる  
六つとせを 語らい行かん

美わしき 大和心の教草  
真理の国に しげれかし

### 校章

明治四十四年四月入学児童数も年を追って増加し、高等科併置（四十三年四月）を記念して吉祥院尋常高等小学校では始めて校章が制定された。

それは菅公のゆかりにちなんで梅鉢の中央に吉祥院の吉の字を配した校章で、制帽と共に制定されその着用は義務づけられた。



昭和六年京都市編入と共に、校名も吉祥院村小学校から、京都市吉祥院小学校と改称されたのを機会に校章も新たに制定された。それは今迄の旧校章の中へ大きく発展するようにと大の字をあしらった星をはめ込んだ新しい校章である。



以来昭和二十二年迄使用されてきたが、昭和二十二年の学制改革による校名変更と共に、旧時代の校章をも一新という事で京都市章の中央に吉の字を配したのが制定され現在に至っている。



### 校訓

学校沿革史によると大正四年九月十日校訓として「規律」「公德」を児童に発表とある。

現在では、後述（32頁）の教育方針にもとづいて教育がなされている。



正門附近

### 校旗

校旗はいつ頃制定せられたかはわかっていないが沿革史によると明治四十四年六月十二日学務委員の山中宇三郎氏、三木米吉氏、相ばかりて校章が制定せられて校旗がないのははずかしいと、紫モスリン地に白文字の校名旗一、紅紫縮緬小校名旗二、を寄贈され、歓迎その他、事ある時には先頭に打ち立ってへんぼんとひるがえった事だろうと思われる。

思い出多い校旗も昭和の年代に入るときがに破損も激しく、そこで吉祥院処女会はこれを遺憾とし、本年の御大典記念事業として校旗一流れを作製し学校に寄贈する事となり、高島屋にその調製を託し最も壮厳にして極彩色鮮かなるものなり。

昭和三年十月十三日その寄贈を受く。価格壹百円也と。

現在の校旗は、昭和四十四年度卒業生より、卒業記念品として寄贈されたものである。

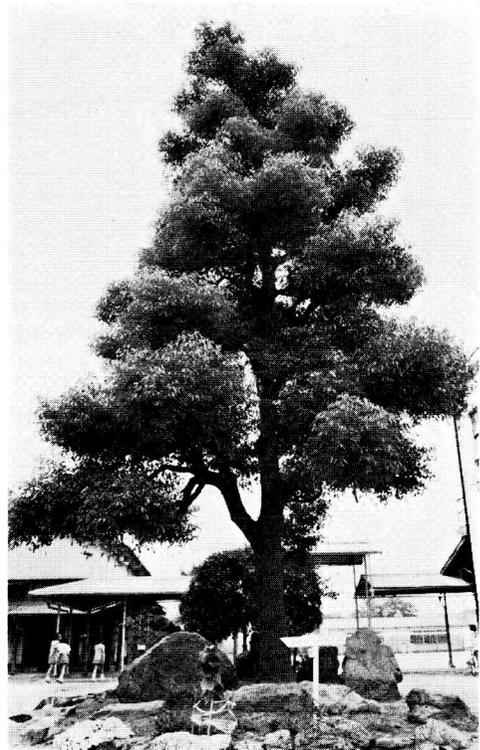
### くすの樹

現在吉祥院校のシンボルの如きこの樟樹、朝に夕に必ず登校下校の砌に仰ぎみる、たくましく、がっちりとして、吉祥院校の児童を象徴するようなくすの樹。

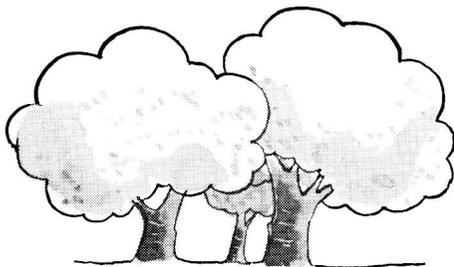
学校沿革史によると大正五年一月九日学務委員の平塚繁治郎氏の寄贈によるもので、当時の玄関前に移植された。同時に杉樹十四本校庭に移植されたが現在はない。



校旗



「シンボル」くすの樹



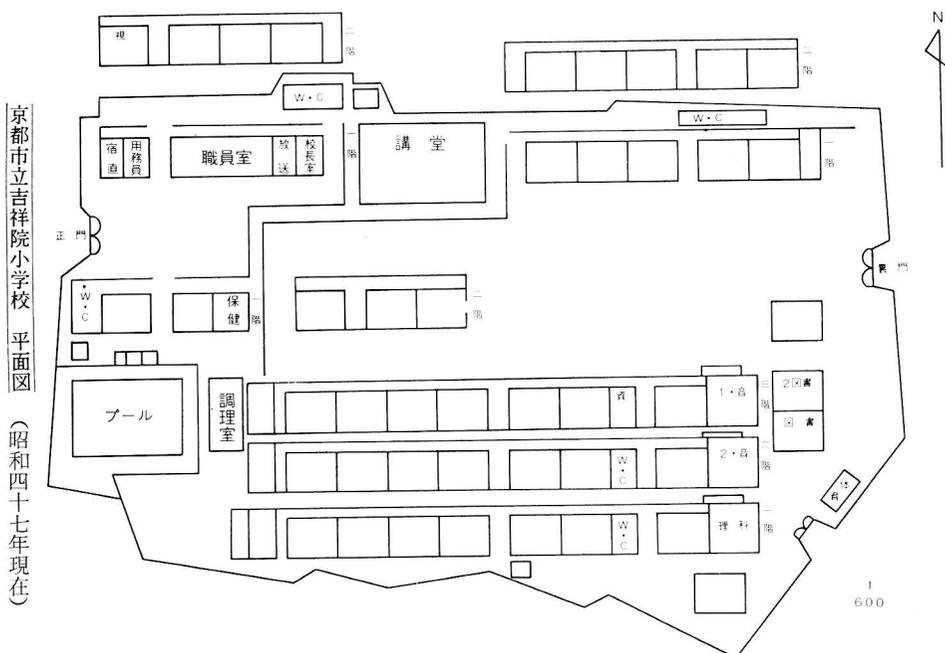
教室と主な施設(昭和47年現在)		
普通教室	南校舎 24 北校舎 10 本館 3 中校舎 5	
特別教室	理科室	電気。互斯。暗幕。各種戸棚。 各種実験教具。標本。等
	音楽室	ピアノ。デスクオルガン。 ステレオ。レコード。エレクト ーン。楽器戸棚。
	第二音楽室	ピアノ。オルガン。
	視聴覚室	映写機(8mm。16mm) 幻灯機。暗幕装置。映写機台。
	資料室	各種戸棚。標本模型。地図掛図。 其他教具。
	図書館	閲覧机。椅子。大戸棚。カウン ター。陳列ケース。指導机。
放送設備	一元式放送用デスク型アンプ。 各教室へ放送装置。緊急放送装 置。校時合図用自動式チャイム。 其他放送設備一式。	
プール	長さ25m。巾13m。深さ0.8 m~1.2m。6コース。 機械室(浄化装置)シャワー。 脱衣室。洗面場。足洗場。	
管理関係室	校長室。職員室。宿直室。用務 員室。保健室。給食調理室。放 送室。	

校舎竣工年度 (昭和47年度現存校舎)

講堂	昭和9年3月
本館	昭和11年4月
北校舎	昭和13年
中校舎	昭和31年3月
南校舎	昭和39年9月(第1期)
	昭和47年3月(第5期)

校地等の面積 (昭和47年現在)

校地	12,189 $m^2$
校舎	7,965 $m^2$
運動場	4,224 $m^2$



昭和47年度

町別学年別児童数一覽表

京都市立吉祥院小学校

6月1日現在

号	町名	1年	2	3	4	5	6	計	号	町名	1年	2	3	4	5	6	計
1	西ノ庄東屋敷	9	9	7	10	10	10	55	49	竹ヶ尻							
2	西ノ庄門口	2	2	2	3	2		11	50	東浦		1	1	1			3
3	西ノ庄西浦	14	7	13	3	9	9	55	51	稲葉		1		2		2	5
4	西ノ庄瀨ノ西	4	1	4	2	2	3	16	52	前田	2	4		1	4	1	12
5	西ノ庄黒之内		1					1	53	池田	1	1					2
6	西ノ庄猪之馬場								54	長田		3		1	1	2	7
7	西ノ庄向田	2	3		1	2		8	55	砂ノ	14	5	10	6	2	3	40
8	中河原前河原	2	1	1			1	5	56	観音堂	2	1		3		1	7
9	中河原東河原						1	1	57	蒔絵			1				1
10	中河原宮ノ東	6	6	2		2	1	17	58	石原上川原	6	1	4	2	2	1	16
11	中河原宮ノ西		1		1	1	4	7	59	石原長田	1	1	5	1	4	2	14
12	中河原西屋敷	6	5	6	4	1	2	24	60	石原西ノ開		3	5	5	12	1	26
13	中河原里南	4	6	8	7	2	2	29	61	石原野上	3	3		3	4	4	17
14	中河原内河原	2			1			3	62	石原京道		3			1		4
15	中河原大河原		1					1	63	石原堂ノ後	5	1	5	3	1	2	17
16	中河原流作		4	3	1	3	2	13	64	石原堂ノ後西	2	2		3		1	8
17	提外			1				1	65	石原財牙							
18	新田一ノ段	3	1	2	3	1	1	11	66	石原北裏							
19	新田二ノ段	6	7	9	11	5	5	43	67	石原東之口					1		1
20	新田下ノ向	2	1		6		1	10	68	石原	6	3	5	5	5	5	29
21	三ノ宮	6	1	2	1	1		11	69	石原西之口		2		1			3
22	三ノ宮西	14	12	15	10	13	13	77	70	石原柳本							
23	中島	3	8	10	6	6	9	42	71	石原南	16	3	8	7	7	6	47
24	中島国鉄	6	8	4	13	14	15	60	72	石原橋上							
25	清水	1	1			1	3	6	73	石原橋裏							
26	九条	5	3	4	4	4	6	26	74	石原葭緑							
27	定成	14	5	15	11	11	4	60	75	石原割畑			1				1
28	西定成	6	2	4	9	9	6	36	76	嶋野間詰	1	1			1		3
29	船戸	9	6	10	2	6	1	34	77	嶋高							
30	春日	7	7	5	1	2	2	24	78	嶋出在家					1	1	2
31	井ノ口	9	4	5	4	3	5	30	79	嶋笠井			3		2		5
32	車道	3	11	8	8	12	5	47	80	嶋堂ノ裏							
33	池ノ内	8	6	10	5	4	5	38	81	嶋檜山							
34	西浦	15	17	17	16	12	10	88	82	嶋川原田	1	1			1		3
35	里ノ内	19	15	12	12	4	5	67	83	嶋提外							
36	落合	4	3	2	2	3	2	16	84	嶋中ノ島							
37	政所	2	2	3	2	5	2	16	85	嶋西浦							
38	西ノ内	5	8	5	5	6	5	34	86	這登東	5	14	5	5	6	8	43
39	高畑	7	2	8	4	3	5	29	87	東前田	2	2		2		1	7
40	御池	1	3	2		5	3	14	88	池田南							
41	八反田	11	11	8	11	7	4	52	89	東砂ノ	2	3		5	3	1	14
42	八反田公団	8	11	7	12	14	16	68	90	観音堂南	3	4	3	1			11
43	西ノ茶屋	3	6	2	6	4	9	30	91	蒔絵南							
44	這登	1		7	3	3	2	16	92	中河原里北	8	6		3	1	2	20
45	這登西	1		1			1	3	93	中河原里西	3	1	1	3	2		10
46	這登中	2		1	1	1	4	9	94	石原西	2				1		3
47	仁木ノ森	8	9	9	5	8	7	46									
48	菅原	3	2	3	2	12	7	29		合計	328	289	294	271	275	242	1699

在籍児童数並に学級編成の状況

	1 組		2 組		3 組		4 組		5 組		6 組		7 組		8 組		学級数計	計	男女合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
1 年	21	21	21	18	22	19	20	21	23	18	22	19	23	19	22	18	8	174	327
	21	20	20	19	20	19	21	19	20	20	19	20	20	20	153				
2 年	19	19	20	20	19	20	20	19	23	23	20	20	20				7	137	288
	23	22	22	21	23	23	20	20	20	20	151								
3 年	24	24	24	18	23	20	19	23	19	23	18	20	23				7	163	296
	19	19	18	20	20	19	19	19	18	20	133								
4 年	21	21	20	20	21	21	21	23	23	21	21	21	21				7	148	271
	18	18	19	17	17	16	18	18	18	18	123								
5 年	20	20	20	20	19	20	20	20	20	20	20	20	20				7	139	275
	20	20	20	19	19	19	19	19	19	19	136								
6 年	21	21	20	20	20	22	22	22	22	19	19	19	19				6	124	242
	18	18	21	19	19	20	21	21	21	118									

全校 42 学級 { 男子合計 885 } 合計 1699  
 { 女子合計 814 }

(47年6月1日現在)

昭和47年度

教育活動と学校行事年間計画表

京都市立吉祥院小学校

月	教務	儀式	学芸	保健	体育	遠足	安全	研究	生徒指導	生活指導	その他
4	参観日 (毎月15日)	始業式 新入学式		大掃除 養育測定 耳鼻科検診 眼科検診					月1回研修会 {全体会 学年会 別 低中高}	児童朝礼 校内児童会 委員会活動 (毎月実施)	
5	家庭訪問			視力色神検査 断つ又測定 X線 眼科 養育測定 眼科 日聴力 心電図	春の運動会	遠足(1~5年)	交通安全 (1年) 一斉下校	研究部会 研究授業		町別児童会	育友会総会
6	教育方針 こんだん会		科学センター 書き方巡回展				避難訓練	研究部会 研究授業		児童総会	育友会総会
7	個人別 こんだん	テール開き 終業式		体重測定 大掃除	水泳指導					町別児童会	
8					〃						
9		始業式 テールおさめ	作品展 美術鑑賞 吹奏楽鑑賞	大掃除 養育測定 眼科 眼虫薬	水泳能力 テスト (3年~6年)		避難訓練	研究部会 研究授業			
10		創立百周年 記念式		X線	秋の運動会	遠足(1~6年)		研究部会 研究授業		児童総会	
11	学級 こんだん会		区工巡回展 学習発表会	ジフテリテ予防	スポーツ テスト (5・6年)			研究部会 研究授業		町別児童会	
12		終業式		インフルエンザ 大掃除							
1		始業式	書き初め展	大掃除 発育測定			避難訓練	研究部会 研究授業		町別児童会	就学時 健康診断
2			京響鑑賞 科学センター	種痘(1、6年) 検尿	スケート教室			研究部会 研究授業		児童総会	新一年 保護者会
3		卒業式 終業式	映画会	検便 駆虫薬 体重 大掃除		社会見学 (6年)	一斉下校			町別児童会	





昭和47年8月百周年記念写真

京都市立吉祥院小学校歴代校長一覽

初代	荒木 氏真 校長	明治二十二年六月八日 明治四〇年十一月四日
二代	鎌田 伊一	明治四〇年十一月五日 大正三年三月三十一日
三代	磯部 政雄	大正三年四月一日 大正六年三月三十一日
四代	奥村 秀吉	大正六年四月一日 大正九年三月三十一日
五代	清水竹治郎	大正九年四月一日 大正十二年三月三十一日
六代	井上菊之助	大正十二年四月一日 昭和三年四月三十一日
七代	吉良佐太郎	昭和三年四月一日 昭和六年三月三十一日
八代	川端 孝一	昭和六年四月一日 昭和八年四月三日
九代	辻 久吉	昭和八年四月四日 昭和九年五月一日
十代	乾 源一郎	昭和九年五月二日 昭和十四年三月三十一日
十一代	畑 亮一	昭和十四年四月二日 昭和十七年三月三十一日
十二代	北沢 六彦	昭和十七年四月一日 昭和二十一年三月三十一日
十三代	永井 正成	昭和二十一年四月一日 昭和二十五年三月三十一日
十四代	中川 猛	昭和二十五年四月一日 昭和二十九年四月二十五日
十五代	松本 祐	昭和二十九年六月二十五日 昭和三十四年三月三十一日
十六代	高橋 唯	昭和三十四年四月一日 昭和三十九年三月三十一日
十七代	谷口 清	昭和三十九年四月一日 昭和四十四年十一月二十六日
十八代	岡田 脩夫	昭和四十四年十一月二十六日 昭和四十五年三月三十一日
十九代	岡本 和夫	昭和四十五年三月三十一日 昭和四十七年三月三十一日
二十代	四方 光夫	昭和四十七年三月三十一日 昭和四十七年四月一日

歴代学務委員

	石原近房氏
	中塚四郎兵衛氏
	安田治右衛門氏
	安田益太郎氏
明治二十二年	安田助之亟氏
明治二十六年	石原磯次郎氏
明治二十八年	三木米吉氏
明治二十九年	小原傳之亟氏
明治三十六年	岡崎清右衛門氏
明治三十七年	小原傳之亟氏
明治三十七年	三木米吉氏
明治三十八年	石原磯次郎氏
明治三十九年	石原菊太郎氏
明治四十年	藪田九一郎氏
明治四十三年	山中宇三郎氏
大正二年	檜垣與一郎氏
大正六年	中塚安次郎氏
大正七年	深見徳次郎氏
	平塚繁治郎氏

(注) 学務委員については前述の項をごらんください。

歴代育友会長

初代	昭和22年	平塚久吉氏
二代	23	浦谷末吉氏
三代	24	林 正男氏
四代	25	浦谷末吉氏
五代	26	浦谷末吉氏
六代	27	浦谷末吉氏
七代	28	宮坂佐太郎氏
八代	29	宮坂佐太郎氏
九代	30	南 金一氏
十代	31	南 金一氏
十一代	32	山下源次郎氏
十二代	33	浦谷末吉氏
十三代	34	浦谷末吉氏
十四代	35	山下正治氏
十五代	36	山下八郎氏
十六代	37	山下八郎氏
十七代	38	日高雅男氏
十八代	39	日高雅男氏
十九代	40	奥田幹生氏
二十代	41	森高鐵夫氏
二十一代	42	森高鐵夫氏
二十二代	43	福田徳三氏
二十三代	44	福田徳三氏
二十四代	45	芳岡 巖氏
二十五代	46	芳岡 巖氏
二十六代	47	水野他家三氏

(現在)

吉祥院小学校の現況

平安京の昔から都市生活の営まれてきた京都の四周には、都民の日常の用に供するそさい栽培園が早い時代から形成されていた。

聖護院大根・かもなす・みぶな・九条ねぎ・堀川ごぼう……九条が早くからねぎの産地となつたのは市内から流れる有機物を含む水が与えられ、ちつ素分がねぎの栽培に適していたからである。

吉祥院は市のそさいの約十四%を供給し、典型的な近郊農村であった。収入のうち、そさい七十%を示す農家が約半数に達していたと昭和二十七年頃の記録である。

それより二十星霜の間の移り変わりはげしく、農地が年々減少する反面、工場用地と化し、人口増加に伴い現在においても住宅化めざましく一躍京都の一大工業地帯となり、縦横に走る道路には、大型車の往来はげしく、昔のおもかげは殆ど後を残さない現状である。地域変化に伴い学校の変遷もめざましく、明治五年の創立当時、児童数一七八名、教師三名であつ

たころより、現在児童数約一七〇〇名、教職員六〇名の全市でも屈指の大規模校となり、百年の歩みの歴史の深さを感じさせられる。

教育方針

(1)よく考え、主体的に物事にとりくみ、実行力のある子ども。  
(自主性・合理性・創造性・実行力)

(2)社会性に富み責任感が強く、心が美しく豊かな子ども。  
(社会性・協調性・責任感・愛  
校心・人間尊重)

(3)健康で自他の生命を尊重し、根気よくやりぬく子ども。  
(健康・安全・逞しさ)

教育重点

(1)児童の自主性を尊重し基礎学力の向上をはかる。

④学習意欲の喚起。

⑤基礎的な学習能力を養う。

⑥授業研究を中心とした指導技術の研修。

⑦児童中心の教育信条に徹する

(2)安全教育の研究と実践。

(3)環境の整備美化と児童情操の醇

化。

(4)「学級づくり」への創意と努力  
⑧協力による相互研鑽の場として(個人・集団)

⑨教師を中心とした温かい人間的支え合いの場として(家庭的)

(5)学校と家庭との密接な連絡  
⑩その他

⑪支部センター校への協力  
⑫教職員全員の協力と調和に根ざした明朗にして清新な教育的研鑽と活発な教育活動の推進

